

第 407 回

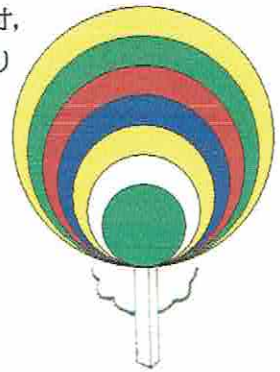
岐阜県大垣市外野釜笛 八幡宮 奉納算額 慶応元年 (1865 年)

第 1 問題

団扇があり、糸で累円を作る (糸長は不明である)。初円径を知り、追次の円径 (初円一寸、次円二寸、其次円四寸、其次円八寸、...) は円周率 32 で計り、糸長とし、円周率 30 で計り糸余を得た。団扇の直径を求めよ。

改題

団扇があり、糸で累円を作る。糸長と初円径を知り、団扇の直径を求めよ。ただし、追次の円径は、初円一寸、次円二寸、其次円四寸、其次円八寸、...とする。また、円周率は π とする。



術文 (答) 団扇径 = $\frac{1}{2} \left(\frac{\text{糸長}}{32-30} + \text{初円径} \right)$

【解答】 問題文を「糸を円周率 3.2 で用意したら余り、円周率 3 としたら足りなかった。」と解釈し、円周率は π を用いて解答する。

初円径 (r)、団扇円径 (R)、糸長を l とする。 l と r を知って R を求める。 $R = 2^6 r$ である。

円周率を π とすると、団扇の総周の長さは、

$$l = (r + 2r + 2^2 r + 2^3 r + 2^4 r + 2^5 r + 2^6 r) \pi = (2^7 - 1) \pi r = 2^7 \pi r - \pi r = 2\pi R - \pi r$$

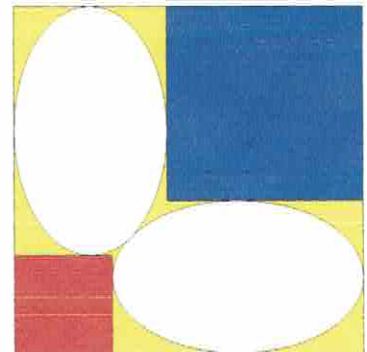
$$R \text{ について解くと, } R = \frac{l + \pi r}{2\pi} = \frac{1}{2} \left(\frac{l}{\pi} + r \right) \text{ よって, 団扇径} = \frac{1}{2} \left(\frac{\text{糸長}}{\pi} + \text{初円径} \right) \text{ (寸) 〇}$$

第 2 問題

正方形の内へ青、赤 2 個の正方形を青は右上に、赤は左下に接するように入れる。

その隙間に 2 個の等楕円を正方形に接するように入れる。

青と赤の一边を知って楕円の面積を求めよ。



術文 (答) 楕円の面積 = $2 \cdot \text{青} \cdot \text{赤} \cdot \frac{\pi}{4}$

【解答】 楕円の長軸、短軸をそれぞれ $2a$ 、 $2b$ とし、正方形青、赤の一边をそれぞれ p 、 q とし、図のように記号を付ける。

公式 (第 404 回追加問題 1) により、SQ は楕円の接線で、

$\angle SQR = 45^\circ$ であるから、

$$SR = \sqrt{a^2 \tan^2 45^\circ + b^2} = \sqrt{a^2 + b^2} \text{ となる。}$$

図より、正方形の一边 $AD = AB = b + PS + a$ より、

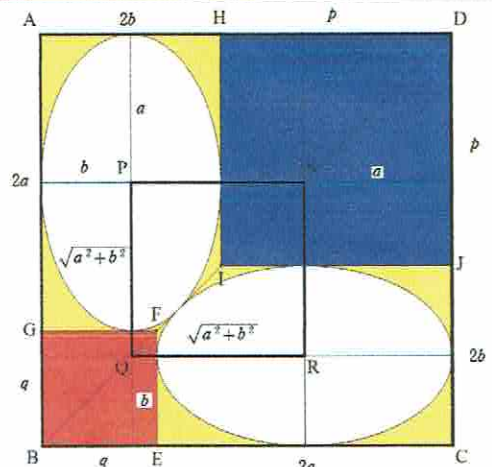
$$2b + p = 2a + q = b + \sqrt{a^2 + b^2} + a \text{ であるから、}$$

$$p = \sqrt{a^2 + b^2} + a - b \quad \dots \textcircled{1}, \quad q = \sqrt{a^2 + b^2} - (a - b) \quad \dots \textcircled{2}$$

$$\textcircled{1}, \textcircled{2} \text{ より, } pq = a^2 + b^2 - (a - b)^2 = 2ab \quad \dots \textcircled{3}$$

楕円の面積 S は、 $S = \pi ab$ であるから、 $\textcircled{3}$ より、

$$S = \pi \cdot \frac{pq}{2} = 2 \cdot \text{青} \cdot \text{赤} \cdot \frac{\pi}{4} \text{ 〇}$$

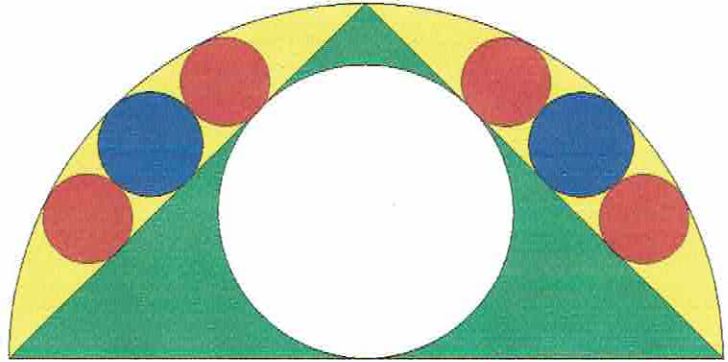


補足 ①-②より、 $p-q=2a-2b$ となるから、青1辺-赤1辺=長軸-短軸となる。

第3問題

半円内に直角二等辺三角形をつくり、その隙間に青、赤の6個の円を入れる（各円は互いに外接して三角形の辺と半円周に接する）。
半円の直径を知って赤円径を求めよ。

術文(答) 赤円径=半円径÷8



解答 図形は左右対称であるから、右半分で考える。

半円Oの直径を $2R$ 、図に示す青円、赤円を $O_1(r_1)$ 、 $O_2(r_2)$ とする。

$\triangle OCB$ において、 $\angle OCB=90^\circ$ 、 $\angle BOC=45^\circ$ であるから、

$$OC = \frac{R}{\sqrt{2}} = R - 2r_1 \text{ より、} \therefore r_1 = \frac{2 - \sqrt{2}}{4} R \quad \dots \textcircled{1}$$

次に、 $\triangle O_1O_2E$ に三平方の定理を適用して、

$$O_2E = \sqrt{(r_1 + r_2)^2 - (r_1 - r_2)^2} = 2\sqrt{r_1 r_2}$$

また、 $OO_2 = R - r_2$ 、 $OE = \frac{R}{\sqrt{2}} + r_2$ であるから、

$\triangle O_2OE$ に三平方の定理を適用して、

$$(R - r_2)^2 = \left(\frac{R}{\sqrt{2}} + r_2\right)^2 + (2\sqrt{r_1 r_2})^2$$

展開して、 r_2 について解くと、 $r_2 = \frac{R^2}{2\{(2 + \sqrt{2})R + 4r_1\}}$

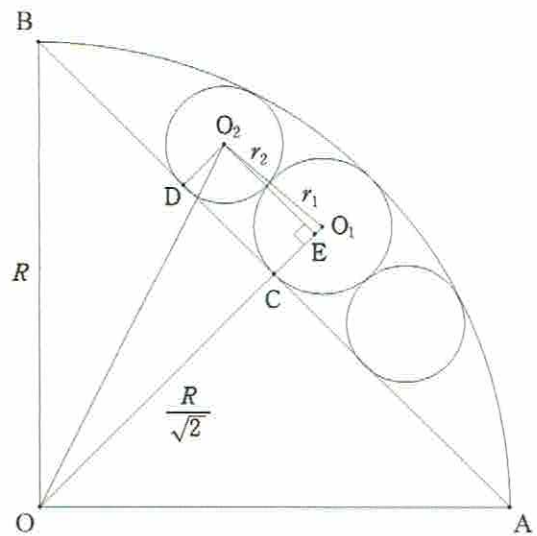
$$\textcircled{1} \text{を代入すると、} r_2 = \frac{R^2}{2\{(2 + \sqrt{2})R + 4 \cdot \frac{2 - \sqrt{2}}{4} R\}} = \frac{R}{8} \therefore 2r_2 = \frac{2R}{8} \text{ であるから、}$$

よって、赤円径=半円径÷8 答

補足 白円の半径 r について

白円は直角二等辺三角形の内接円である。 $AB = \sqrt{2}R$ より、 $r = \frac{\sqrt{2}R + \sqrt{2}R - 2R}{2} = (\sqrt{2} - 1)R$

また、青円の半径 $r_1 = \frac{2 - \sqrt{2}}{4} R = \frac{(\sqrt{2} - 1)R}{2\sqrt{2}} = \frac{(\text{白円の半径})}{2\sqrt{2}}$



(2021/11/14 ジョーカー)